



入間市防犯情報

市民安全課 電話04-2964-1111

オレって誰だ？（本人の確認） 暗証番号は秘密！絶対教えない

新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。

民家に押し入る強盗事件の連続発生

本県をはじめ首都圏では、深夜、高齢者が居住する民家を狙った強盗事件や空き巣ねらい事件が多発し、SNSなどを利用し、闇バイトで集まった複数の若い男が、窓ガラスなどを割って室内に侵入し、家人に暴行を加え、更には粘着テープで手足を縛り、現金やキャッシュカードなどを奪い取る強盗事件が連続的に発生しています。

報道によると、犯行グループの一部は検挙されておりますが、未だ全容解明には至らず、未検挙の犯行グループが付近に潜伏し、今後更なる事件を企てる可能性も考えられます。また、この種の犯罪は、犯行グループが犯行現場や付近の下見をして、犯行計画や逃走経路などを選定することが予想されます。

不審なセールスや見かけない若い者が周囲の住宅の様子をうかがっていたり、複数人乗車の車両が住宅地を頻繁に通行している場合には、不審者や不審車両と考えられます。よって、地域ぐるみで不審者や不審な車両を発見し、警察へ通報することにより犯罪を未然に防止することが重要となります。

狭山警察署管内において発生した特殊詐欺の実例

キャッシュカード詐欺盗

警察官を騙り「キャッシュカードが不正に利用され、交換の必要がある。警察官を自宅へ伺わせる。」と電話連絡があった。その後、警察官を名乗る者が訪れ、捜査上必要と説明を受け暗証番号を教えた後、新たにキャッシュカードを発行するまで、封筒内に古いカードを入れ封印し保管するよう促された。指示どおりカードを封筒内に入れ、印鑑を用意するためその場を離れている隙に別のカードとすり替えられ、現金が引き出された。



ワンポイントアドバイス

- 市内において特殊詐欺犯人グループからの電話が頻繁にかかっています。
- 電話で警察官や金融機関等を騙る者であってもすぐに信用せず、担当者の部署や名前を尋ね、電話で直接内容を確認する。（特にお金に関わる内容は要注意）
- 会話の中で預金残高や暗証番号を聞かれても絶対答えない。
- キャッシュカードや通帳は他人に見せない。渡さない。



市内発生特殊詐欺被害件数 令和6年1月～11月（暫定値）

- 被害件数21件
- 被害総額 約1億2942万円